

ソーシャルファーム わーくはびねす農園 ちば八千代 開園式の様子



↑テープカットの様子(左より)
当社社長 和田 一紀
農園ご参画企業 代表者様
八千代市長 服部 友則様
新京成電鉄(株) 代表者様
福祉ご関係者 代表者様



↑現在の農園の様子



八千代市長
服部 友則様より
祝辞をいただきました。



『ソーシャルファーム わーくはびねす農園 ちば八千代』は全国で17箇所目の開園となり、120名の障がい者と40名の地元シルバーの雇用が生まれることを予定しています。

同農園は新京成電鉄株式会社と共同で新設を致しました。

民間企業とのコラボレーションは今回が初めての取組みであり、地元企業と連携協力していくことで、より一層、地域に根差した農園運営を目指します。

エスポールプラスはソーシャルファーム「わーくはびねす農園」を通じ、働く機会の少ない障がい者に対する仕事の場を提供し続けます。